2024 年 9 月 4 日

横浜ゴムおよび「YOKOHAMA まごころ基金」が 子育てを中心とした社会問題解決に取り組む「フローレンス」を継続支援

横浜ゴム（株）の従業員による社会貢献基金「YOKOHAMA まごころ基金」は 2024 年 8 月、子育てを中心とした社会問題解決に取り組む認定 NPO 法人「フローレンス」へ活動支援金を寄付しました。横浜ゴムはマッチングギフト※として支援金と同額を寄付し、支援合計金額は 100 万円となります。同団体への支援は 2022 年から 3 年連続です。

※従業員などが社会貢献を目的とした寄付や義援金を拠出した際に、企業がその寄付金に一定額、または同額を上乗せして寄付金を拠出する仕組み

「フローレンス」は、「今を生きるわたしたちとまだ見ぬ子どもたちが希望と手をつないで歩める社会」を目指し、子どもの虐待や貧困、障がい児家庭の支援不足、親子の孤立の課題を解決するため、多様な保育事業を運営するほか、全国で「こども宅食」「おやこよりそいチャット」「にんしん相談」「赤ちゃん縁組」などの福祉事業と支援活動、政策提言を行っています。今回当社が支援する「赤ちゃん縁組」は、赤ちゃんの虐待死をゼロにする解決策として、妊娠期に課題を抱える妊婦の相談を受け、やむを得ない事情で赤ちゃんを育てられない場合には出産後に生みの親に意思確認をしたのち、赤ちゃんを育ての親に託す取り組みです。

「YOKOHAMA まごころ基金」は、寄付を希望する従業員が会員となり給与から毎月 1 口 100 円を天引きして積み立て、集まった資金を環境保全や人権擁護などに取り組む NPO、NGO などへの資金援助や重大な災害への義援金として拠出することを目的に 2016 年 5 月に設立されました。横浜ゴムはマッチングギフトとして同基金支援額と同額を寄付する仕組みとなっています。

横浜ゴムはサステナビリティ・スローガンとして「未来への思いやり」を掲げ、事業活動を通じた社会課題への取り組みにより、共有価値の創造を図っています。

「フローレンス」の専門スタッフが相談を行う様子

このリリースに関するお問い合わせ先
横浜ゴム（株）経営企画部　広報室　担当：高橋
TEL：0463-63-0414　FAX：0463-63-0552